

保護者・地域の皆様

高槻市立第九中学校  
校長 西田 太郎

## 令和5年度 学校評価について

向春の頃、保護者の皆様におかれましてはますますご健勝のことと存じます。また、平素は本校の教育活動に対し、ご理解と多大なるご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、令和5年度の本校の学校教育活動を振り返り、主な取り組み等をまとめましたのでお知らせします。学校教育自己診断アンケート結果も踏まえ、今後も改善に努めてまいりますので、引き続きご理解ご協力をお願いいたします。

### 1. 教育目標

#### 【学校教育目標】

豊かな心で、自ら学び、主体的に判断し、行動できる生徒を育てる

#### 【第九中学校区のめざす子ども像】

自ら学び 仲間とつながり 未来を拓く子ども



校区の小・中学校の「縦の接続」により学習指導の充実を図り、学校・家庭・地域の「横の連携」を強化して教育力を高め、連携型小中一貫教育を進めています。また、九中校区地域教育協議会等の行事を通じて、お互いが交流できる機会を大切にしています。

### 2. 主な取り組みと今後の対応

#### (1) 確かな学力の育成

##### 主な取り組み

- ・質の高い知識及び技能の習得と、思考力・判断力・表現力の育成を目指した授業づくり
- ・確かな学力の育成に向けた、校内の組織的な授業研究
- ・校内研究授業会・校区合同授業研究会の実施
- ・ICT 機器（書画カメラ・電子黒板など）を効果的に活用した授業の実施

アンケート質問内容	生徒	保護者
授業に意欲的に取り組んでいる	90%	
わかりやすく楽しい授業が多い	83%	69%
教え方や教材を工夫している先生が多い	90%	76%
授業でわからないことについて、先生に質問しやすい	84%	65%
宿題や予習復習などの家庭学習をしている	73%	64%

## 自己評価と今後の対応

『主体的に学習する生徒の育成～子どもが学ぶための授業を～』を研究テーマに、高槻市教育センターの指導主事や外部指導者を招聘し授業の改善に取り組みました。研究授業の後、普通の授業も含めて、授業に対する生徒の意見を直接聞きとり、その意見を授業に活かすような取り組みをしました。

授業の主役となる子どもたちが主体的に取り組めるよう、一人ひとりが考えを持ち、友達と交流することで考えを深めることができるよう、授業を工夫しています。「わかりやすく楽しい授業が多い」ことが、「授業に意欲的に取り組んでいる」につながっていると考えます。

次年度も、学習習慣や自学自習力の育成を図るとともに、生徒の意欲を高めつつ、深い学びとなるような授業づくりに取り組んでまいります。

## (2)豊かな心を育む教育の推進

### 主な取り組み

- ・総合的な学習の時間(キャリア教育、環境・福祉教育、国際理解教育等)の充実
- ・道徳教育の充実
- ・服装・ルール・マナーなど集団生活をしていく上での基本的な生活習慣の指導の充実
- ・生徒会活動、専門委員会、クラブ活動などの活性化及びその成果についての表彰
- ・読書タイム・年間を通じてのあいさつ運動の実施

アンケート質問内容	生徒	保護者
学校行事は楽しく、積極的に参加している	92%	91%
生徒会活動に関心がある	59%	
クラスの居心地がよく、楽しい	90%	84%
命の大切さ、社会のルールやマナーについて学ぶ機会がある	95%	88%
お互いの人権を大切にすることを学ぶ機会がある	90%	77%
自分の生き方や将来について考える機会がある	87%	77%

## 自己評価と今後の対応

『総合的な学習の時間』では、各学年とも探究のプロセスを重視した、探究学習を行いました。次年度も引き続き、学習指導要領で求められる力をつけるために、『総合的な学習の時間』のさらなる充実に取り組みます。

また、命の大切さや社会のルールやマナーなどの規律を守ること、自分の生き方やお互いの人権を大切にすることをさらに進めるためにも、生徒会活動の充実を図ってまいります。

### (3)学校におけるいじめ防止等の対策

主な取り組み		
<ul style="list-style-type: none"><li>・いじめ・不登校対策会議において、生徒の様子を共有</li><li>・生徒を対象に生活アンケートを年間3回実施</li><li>・生徒理解を深めるための「教育相談」の実施</li></ul>		
アンケート質問内容	生徒	保護者
クラスは居心地がよく楽しい	91%	84%
先生はいじめなど困っていることを真剣に対応してくれている	92%	
悩みごとなどの相談にのってくれる先生がいる	85%	76%
いじめ防止について考える機会がある	86%	73%

  

自己評価と今後の対応		
<p>「いじめを起こさない集団づくり」を目指し、生徒が教師と相談できる場としての教育相談や、生活アンケート等を実施しました。いじめが生じた場合、いじめ不登校対策会議で指導方針を決めて、迅速かつ丁寧に対応しています。1回の指導で終わるのではなく、継続的な指導を行っています。</p> <p>困ったことがあれば先生に相談できるよう、教育相談週間を設け、いつでも、どの先生でも相談できる雰囲気を作るよう努めています。</p> <p>今後も安心して充実した学校生活が過ごせるよう、いじめの早期発見・早期対応に努めるとともに、いじめが起こらない集団作りに取り組んでまいります。</p>		

### (4)安心・安全な学校づくり

主な取り組み		
<ul style="list-style-type: none"><li>・地震・火災避難訓練の実施、不審者侵入等を想定した安全教育</li><li>・校内施設設備の定期的な点検</li><li>・危機管理マニュアルの改訂</li></ul>		
アンケート質問内容	生徒	保護者
定期的に避難訓練や防犯教室が実施されている	86%	85%

  

自己評価と今後の対応		
<p>避難訓練を実施するとともに『たかつき安全 NOTE』を使用し、自分の命を自分で守る行動がとることができるよう安全教育の充実を図りました。引き続き、計画的な安全教育の充実を図っていくことが必要と考えています。</p> <p>いつ起こるかわからない災害等の発災時には、生徒自らが自分の命を自分で守る行動がとれるよう、今後も安全教育のさらなる充実を図ってまいります。</p>		

### (5)信頼される学校づくり

主な取り組み		
・学校だよりや学年だより、進路だよりの発行。学校の日常の様子等の学校の様子を HP で発信。 ・授業参観日の設定 ・PTA 活動や地域協、青健協等、地域行事への参加		
アンケート質問内容	生徒	保護者
学校は、教育方針や教育活動についてわかりやすく伝えている		80%
学校は、保護者が授業参観や行事に参加する機会を設けている		94%
自己評価と今後の対応		
<p>新型コロナウイルス感染症が5類となったことで、教育活動や、地域の活動も以前のように取り組めるようになりました。</p> <p>今年度は、土曜参観以外にも複数回の授業参観を実施しました。また、『総合的な学習の時間』における子どもたちの発表も見ていただくことで、保護者の皆様に学校の様子を見ていただきました。</p> <p>子どもたちは集団の中で日々成長しています。今後も、本校の取り組みを積極的に発信し、学校・家庭・地域がつながり、共に子ども達を見守り、育てられるような環境づくりを大切にしていきたいと思えます。</p>		

### 3. 学校評議員の皆様からのご意見

- ・子どもたちは明るく、挨拶もよくしていい好ましい態度が見られる。
- ・先生に話しかける生徒の様子を見ると、信頼関係ができていると感じている。
- ・いじめを含めた生徒指導の事案はあると思うが、学校としては適切に対応していることがわかります
- ・ネット上でのトラブルが増えているようです。難しいとは思いますが、ある程度子どもたちでも危険性を判断できるよう伝えてほしい。
- ・授業参観を増やしていることは評価する。一方、仕事等で来られない保護者もいることから、自由に見に来られるよう工夫することで、学校をもっと身近に感じてもらえるのではないかと。
- ・クラブ活動については、地域との連携によって教職員の負担を軽減できると思うので、ぜひ検討を。